**から**

**まんへ　えることについて**

６１７（）

※…（みなさんの　が　ないときに　る　な　おら

せ）が　たときに、　ごとに　おいすること。

**※まん**…が　ないように　するために、　や　ごとに

おいすること。

**【の　から　すこと】**

は、　620（）までで、　の　から　れることに　なりました。

では、　の　で　しく　の　になった　の　が　とてもっています。　の　では、　2くらいまで　がりました。　の　を　　して、　の　は、　めのころの　1,049から、　の　1,220をえる　1,403になりました。　また、　そのうち　たい　の　の　ための　は　111から　201に　えています。　616（）の　の　を　っている　は　30.4で、　　の　の　ための　を　いる　は　22.2でした。

たくさんの　の　みなさんと　の　みなさんの　の　おかげで、　の　の　の　が　されました。　そして、　に　する　をしている　みなさんに、　　を　います。　ありがとうございます。

**【まんへ　えること】**

〇の　から　ことに　なりましたが、　は　の　のうち　4つの　が　3です。　には、　たくさんの　がいて、　の　が　たくさんあります。　　もあり、　で、　また　が　しまうと、　の　や　などへの　が　きいので、　は　を　の　に　めました。

に、　の　を　っている　は、　30くらいのままで、　たい　の　の　ための　を　っている　も　228（）の　ときの　18と　べて、　22.2と　まだい　です。

さらに、　しやすいと　われている　した　の　になる　が　なっていることや、　でも　された　「」など　しく　した　の　もあるので、　またが　がってしまうことを　めに　ぐ　があります。

に、　の　が　がりやすい、　をするところで、　が　がらないように　することが　です。　、　、　には　たくさんの　おがあり、　に　ある　の　およそ　８０が　まっています。　たくさんの　が　、　、　の　おをするので、　に　をけなければ　いけません。　このため、　まんの　は、　、　、　に　めました。

また、　そのほかの　の　の　みなさん、　の　みなさんにも　おいが　あります。

おいする　は、　621（）　から　711（）　までです。

**【の　みなさんへの　おい】**

〇が　ないときは　に　ないように　してください。　に、　は　に　ないように　してください。　が　ないときは　のへ　かないように　してください。　に、　や　まんが　ているへ　かないでください。

〇や　などで、　たくさんの　で　　まってを　しないでください。　のに　ついては、　の　で　おが　めないように　を　けます。

〇おを　けていい　を　すぎたら、　には　かないように　してください。　また、　が　がらないように　するための　が　できていない　や　を　けていい　を　すぎても　を　けている　には　できるだけ　かないでください。

に　くときは、　ない　と　　で、　をするときは、　を　つけて、　きな　は　さないように　してください。

**【への　おい】**

〇・・では、　「おを　けているを　５から２０までの」に　してください。　「おさんに　おを　すのは　１１から」で、　「おさんからの　おの　を　けるのは　１９まで」に　してください。

・・のところは、　「おを　けている　を　５から２１までの」に　してください。　「おさんに　おを　すのは　１１から」で、　「おさんからの　おの　を　けるのは　２０まで」に　してください。

おを　すことについては、　を　ってください。　の　「」を　っている　おは　おさんに　おを　すことが　できます。　５の　おさんの　が　たときは、　おを　すことが　できません。

〇で、　「が　いていて、　おさんが　をすることが　多い　お　（や　など）」は、　を　しないでください。

〇を　おみにしたり、　ける　を　くしたりする　おいに　してくれた　おは　おが　もらえます。

、　、　に　ある　くらい　または　さな　は　の　ごとに　１につき　３０，０００から　１００，０００まで　もらえます。　それの　に　ある　くらい　または　さな　は　の　ごとに　１につき　２５，０００から　７５，０００まで　もらえます。

きな　は　の　ごとに　１につき　２００，０００まで　もらえます。

**【おさんを　たくさん　める　おの　みなさんへの　おい】**

〇１,０００より　い　おや　においては、　を　ける　を　２０までに　してください。　が　あるときは　を　ける　を　２１までに　してください。　おの　や　で　が　たくさん　まらないように、　に　おに　る　の　を　らしたり、　ばせたりするなどの　を　してください。　してくれた　おや　は　おが　もらえます。

**【をするときの　おい】**

〇をするときの　は　５，０００までです。　を　したり、　する　を　したりするときは、　に　る　の　50と、　５，０００の　どちらか　さいほうまでとします。

**【に　くこと　など】**

〇の　みなさんは、　に　く　の　を　70　らすことを　して、　で　することや　から　すすんで　みを　ることなどを　してください。　に　くときは、　と　が　　うことを　なくするような　りみを　おいします。

**【に　を　やめることを　するときの　】**

〇の　は　711（）までです。　しかし、　であっても、　の　を　っている　や　たい　の　の　ための　を　っているが、　２　くらいへの　えが　されれば、　に　、　よりも　いに　を　やめることを　したいと　えています。

〇しく　の　になった　の　が　30で、　このまま　していけば、　6までには　20くらいに　なるみです。

６５の　みなさんのうち、　1の　を　　の　は　39.8です。　たい　の　の　ための　を　っているを　なくするためにも、　が　く　なりやすい　６５の　みなさんへ　を　つことを　めて　いきます。

621　（）　からも、　を　し、　またが　がってしまうことを　としても　いでいきたいと　えています。　の　みなさん、　の　みなさん、　と　を　おいします。